

# 市長が行く

## 千葉もばらロケーションサービス

No.106

茂原市長

田中豊彦



茂原市では昨年の10月に、官民一体となった撮影支援体制として、千葉もばらロケーションサービスが設立されました。これにより、茂原市の魅力をより広く世の中に知らしめようと企んでおります。

今までにもいくつかのテレビドラマや映画の撮影場所として市内の建物や公園などが使われたことはありますが、今回の千葉もばらロケーションサービスの設立により、「映像制作者が何を求めているのか？」という作品を作るサイドからの要望に寄り添った答えを出すことができるのではないかと考えます。設立後、事務局にはロケ地の問い合わせが倍増し、現在それに答えるよう努力しているところで

11月には東京でロケツーリズムを推進する自治体や企業が集まり、映像制作者とロケ受入の意見交換を行う観光庁事業のロケツーリズム協議会が開催され、私も茂原商工会議所の秋葉会頭と共に参加し、茂原市の魅力をアピールしてまいりました。

今までは、茂原七夕まつり以外に茂原市の魅力をどこに求めるのか大変苦慮しておりましたが、今回の取り組みを通して、こちらでは気付かないところで作品を作る側のニーズがあることに気付かされました。例えば、桜が満開の茂原公園といった景色だけではなく、学校の校舎の一角とか、商店街の一角、市役所の一角などありとあらゆる場所がロケ地の対象となることを知らされました。光の当て

方の違いによって、また見えてくるものもあります。

また、(株)地域活性プランニングという会社が発行する「ロケーションジャパン」というロケ地情報誌があるので、昨年の12月号に千葉もばらロケーションサービスの広告が掲載されました。そして今年の2月号には朝ドラ「まんぷく」にもご出演中の元乃木坂46の深川麻衣さんが茂原市内の見どころをめぐると、「茂原お散歩マップ」が掲載されています。

とにかくこのような活動も前向きに行い、少しでも地域の活性化を目指して努力していることを市民の皆さんにも知っていただきたく、今回は千葉もばらロケーションサービスについて触れさせていただきました。